

スマートフォンアプリ 「TPMS」



取扱説明書



目次

1. はじめに.....	- 3 -
1.1 概要	- 5 -
1.2 インストール手順	- 6 -
1.3 各種画面の遷移.....	- 7 -
2. 各画面の構成	- 8 -
2.1 メイン画面	- 8 -
2.2 設定メニュー画面	- 11 -
2.3 指定空気圧設定画面.....	- 13 -
2.4 送信機登録画面	- 16 -
2.5 受信機設定画面	- 19 -
2.6 アプリケーション設定画面.....	- 21 -
3. 目的/操作別 [送信機の登録].....	- 23 -
3.1 受信機に送信機を登録する	- 23 -
4. 目的/操作別 [指定空気圧値の設定].....	- 29 -
4.1 受信機に指定空気圧を設定する	- 29 -
5. 目的/操作別 [アプリケーションの設定].....	- 32 -
5.1 通知/バックグラウンド動作を設定する	- 32 -
5.2 メイン画面の表示設定のカスタマイズ.....	- 35 -
5.3 言語を設定する	- 38 -
6. 目的/操作別 [受信機 LED の明るさ設定].....	- 40 -
6.1 受信機 LED の明るさを設定する	- 40 -
7. メイン画面の状態一覧.....	- 43 -
7.1 空気圧正常	- 43 -
7.2 空気圧低下 (指定空気圧より 15%減圧)	- 43 -
7.3 空気圧低下 (指定空気圧より 30%減圧)	- 44 -
7.4 空気圧低下 (150kPa 以下)	- 44 -
8. 困った時は?	- 45 -
8.1 トラブルシューティング	- 45 -
8.2 サポートへのお問い合わせ方法.....	- 45 -
9. ライセンス表記.....	- 46 -

1.はじめに

このたびは、当社製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

スマートフォンアプリ「TPMS」は、「TPMS B-X1」で使用する専用のアプリです。

本書では、スマートフォンアプリ「TPMS」の基本的な操作方法からトラブルシューティングまで、幅広い情報を掲載しております。

アプリを効果的にご利用いただくために、ぜひ本書をご活用ください。

取扱説明書の表記について

本書では、製品を安全かつ効果的に使用するための情報を、以下の区分ごとに記載しております。

これらのメッセージを注意深く読み、内容を理解することで、製品の性能を最大限に発揮し、安全にご利用いただけます。



危険

回避しないと死亡または重傷を招く可能性があり、かつ切迫度が高い危険な状況がある場合



警告

回避しないと死亡または重傷を招く可能性があり、潜在的に危険な状況がある場合



注意

回避しないと軽傷または中程度の障害を招く可能性があり、潜在的に危険な状況がある場合

確認事項

アプリやシステムの使用時に留意すべき事項。
トラブルを避けるための事前の確認ポイントや制約の説明。

ポイント

アプリをより便利に活用するためのヒントや操作手順への参照を提示。

メモ

特定の操作や設定に関する補足情報の参照を提示。

取扱い上の注意事項

**危険**

運転中にスマートフォンを注視したり、操作することは事故・損傷の原因になりますので、絶対にしないでください。

**警告**

本アプリは、予防警告及び便利機能を備えた製品ですが、車両及びタイヤの損傷、その他の事由で発生したいかなる事故に対しても、弊社は一切の民事・刑事上の責任を負いかねます。

**注意**

本取扱説明書の一部または全部を無断で複写・転載することは、法律で禁止されています。

**注意**

本アプリの誤使用や目的外での使用により、使用者あるいは第三者が被った被害について、弊社は一切の責任を負いかねます。

ご利用前の注意事項

**警告**

本アプリはタイヤの空気圧を表示・警告するものであり、パンク等の急な減圧を事前に予測するものではありません。

**注意**

本アプリに表示されるタイヤの内圧及び温度は、参考値としてご利用ください。

1.1 概要

本アプリでは、受信機とスマートフォン間で Bluetooth 通信を行うことで、タイヤの空気圧と温度をリアルタイムで確認できます。空気圧の低下や受信機、送信機の異常を検知した場合は、通知でお知らせします。また、受信機に送信機の登録や指定空気圧の設定を行うこともできます。



1.2 インストール手順

- 以下の URL または QR コードからアプリをインストールしてください。

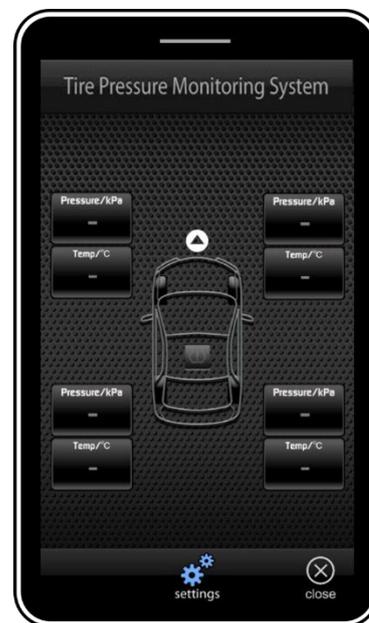
URL : <https://www.tpms.jp/tpms-b-x1/>



確認事項

アプリをインストール可能なスマートフォンの OS バージョンについては、ホームページ(<https://www.tpms.jp/tpms-b-x1/>)をご確認ください。

- インストール後はスマートフォン内に追加された以下のアイコンをタップして、アプリをご利用ください。



確認事項

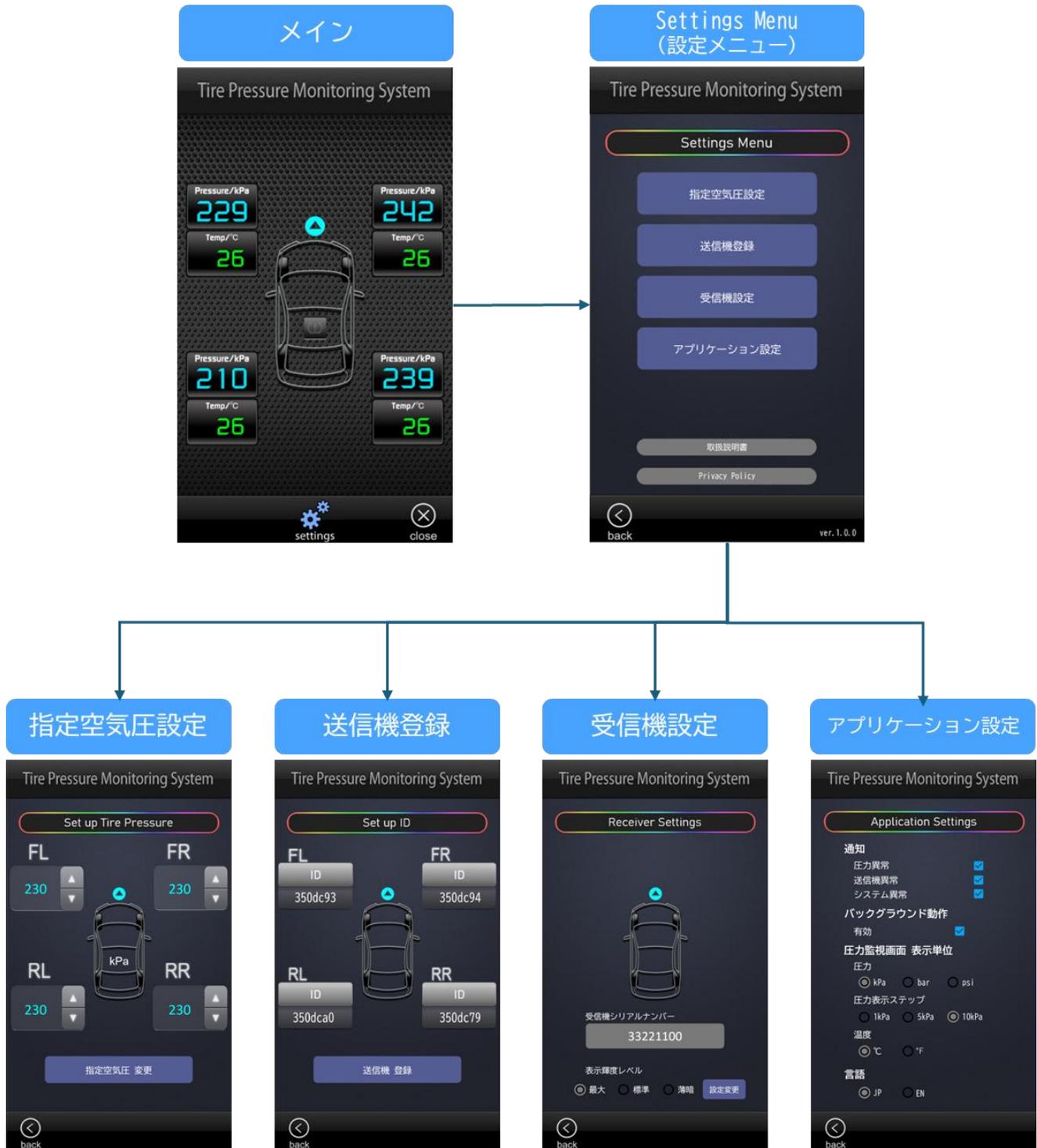
本アプリをご利用いただくためには、アプリの初回起動時に表示される権限メッセージに対して、すべての項目を許可する必要があります。これにより、アプリのすべての機能を最大限に活用することができます。

アプリ起動中は、スマートフォンのBluetooth機能の有効状態を変更しないようお願いいたします。Bluetooth設定を変更することで、アプリの通信が中断され、正常な動作に支障をきたす可能性があります。

安定した操作環境を維持するために、Bluetooth機能は起動前に確認し、その後は変更しないことを推奨いたします。

1.3 各種画面の遷移

【画面遷移図】



2. 各画面の構成

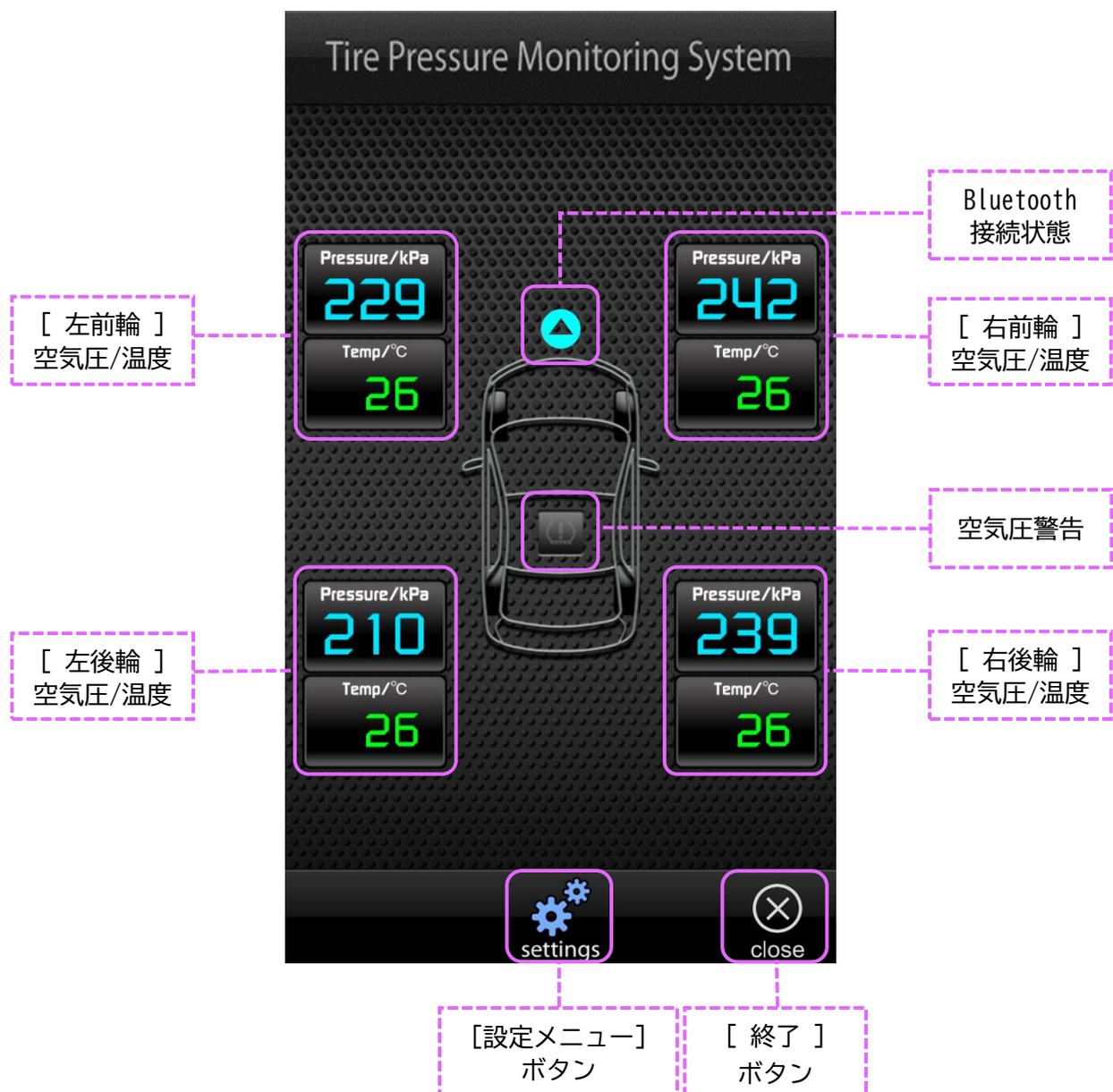
2.1 メイン画面

【概要】

- ・ 起動直後に表示される画面です。
- ・ 各タイヤの空気圧と温度をモニタリングできます。
- ・ 設定メニュー画面へ遷移できます。

【画面構成】

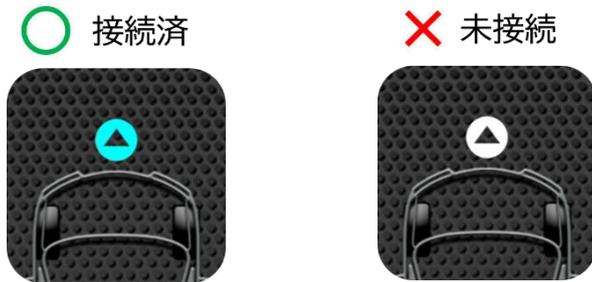
- ・ 各項目の詳細は P9 をご確認ください。



【表示項目の詳細】

Bluetooth 接続状態

受信機との接続状態を表示します。



空気圧警告

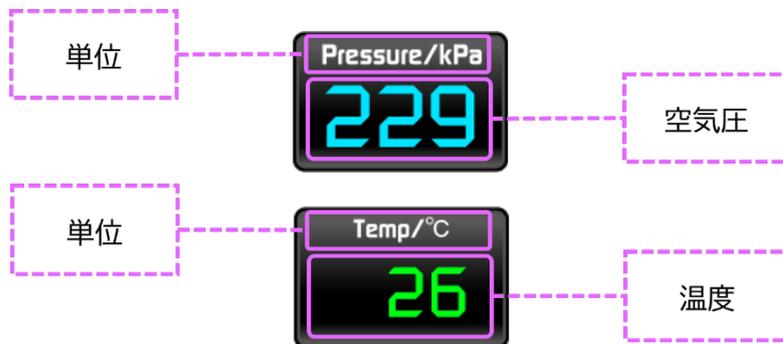
タイヤ空気圧の状態を表示します。

メモ

空気圧状態の詳細は、[7. メイン画面の状態一覧]をご確認ください。

各輪情報（空気圧/温度）

各輪の空気圧と温度データを、設定した単位で表示します。



ポイント

アプリケーション設定画面から空気圧と温度の単位を切り替えることができます。
[5.2 メイン画面の表示設定のカスタマイズ]をご確認ください。

【設定メニュー】 ボタン

設定メニュー画面に遷移します。

【終了】 ボタン

受信機との通信を終了し、アプリを終了します。

【初期表示】

- ・受信機からデータを受信するまで、圧力と温度の数値は前回の値が灰色で表示され、空気圧警告は前回の状態が表示されます。
- ・前回の値が無い場合(初回)は、灰色バーが表示されます。

受信前 [前回値無し]



受信前 [前回値あり]



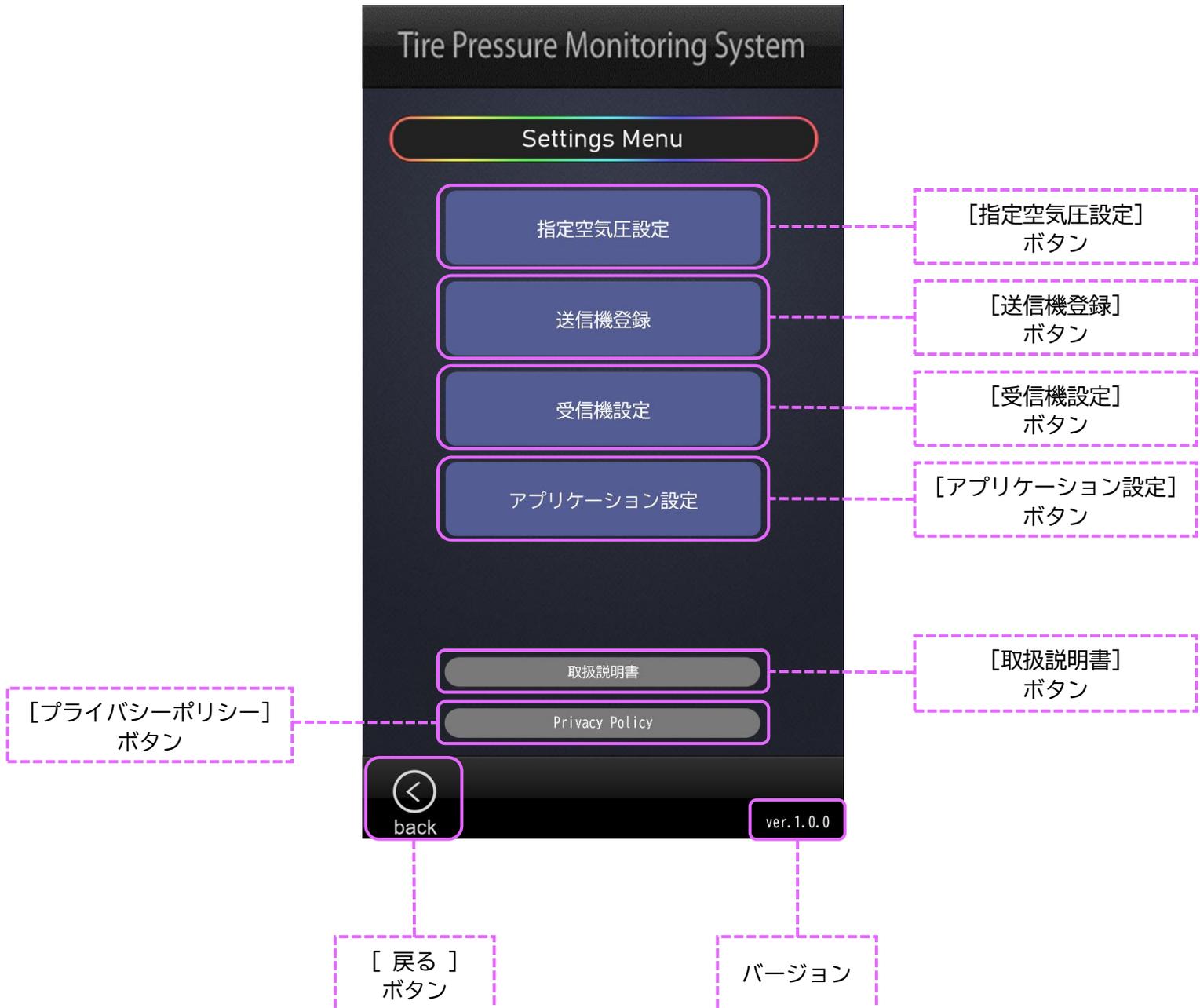
2.2 設定メニュー画面

【概要】

- ・送信機や受信機、アプリケーション等の設定画面に遷移できます。
- ・取扱説明書やプライバシーポリシーを確認できます。(外部ページを開きます)

【画面構成】

- ・各項目の詳細は P12 をご確認ください。



【表示項目の詳細】**[指定空気圧設定] ボタン**

指定空気圧設定画面に遷移します。

[送信機登録] ボタン

送信機登録画面に遷移します。

[受信機設定] ボタン

受信機設定画面に遷移します。

[アプリケーション設定] ボタン

アプリケーション設定画面に遷移します。

[取扱説明書] ボタン

取扱説明書の添付ページを開きます。(外部ページ)

[プライバシーポリシー] ボタン

個人情報保護方針ページを開きます。(外部ページ)

[戻る] ボタン

メイン画面(前画面)に戻ります。

バージョン

本アプリのバージョンを表示します。

確認事項

取扱説明書とプライバシーポリシーを参照する際は、外部ページに移動しますので、ネットワーク接続を確認してください。

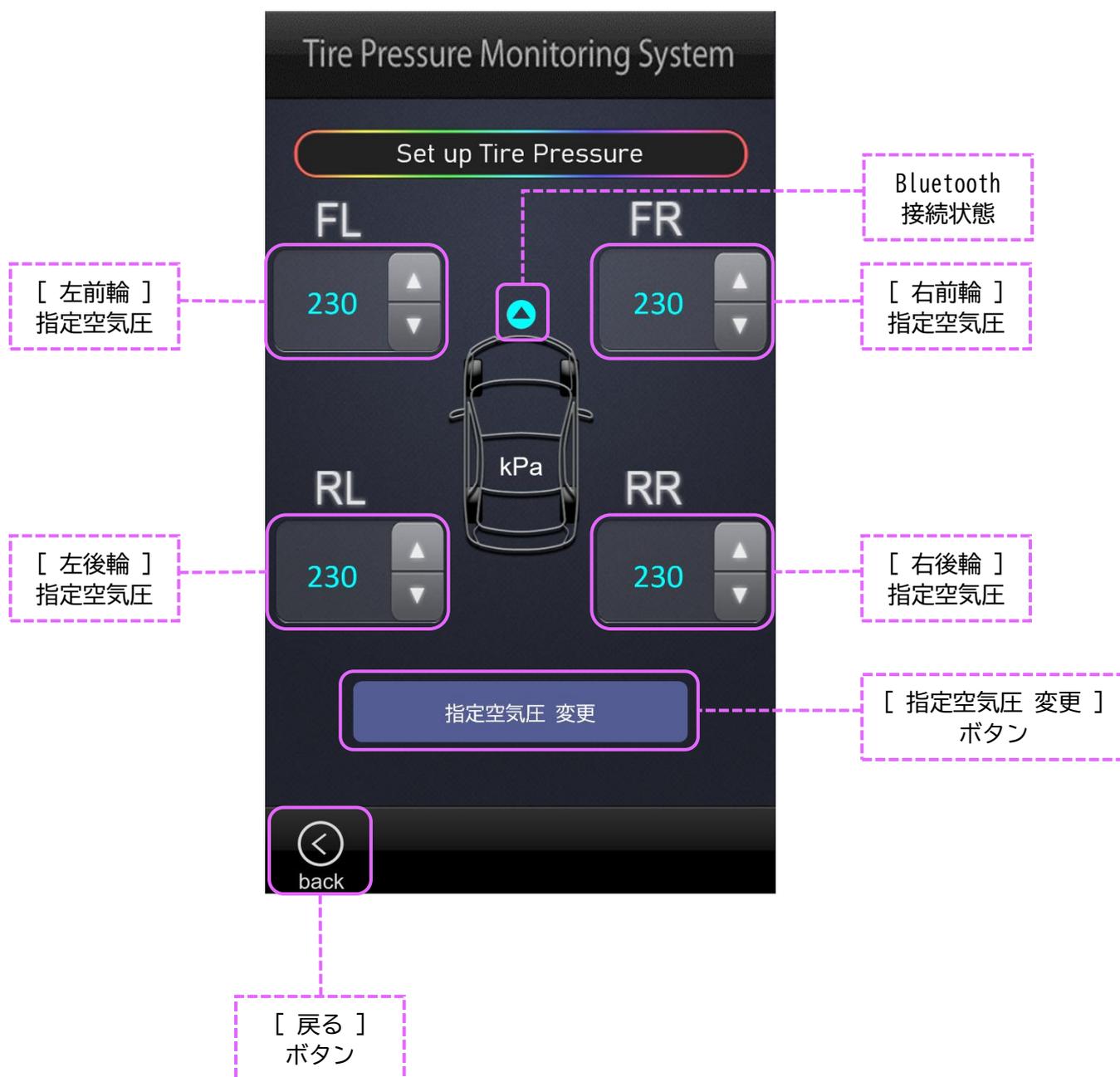
2.3 指定空気圧設定画面

【概要】

- ・受信機に設定されている指定空気圧を確認/設定できます。
- ・現在設定されている値は青色で表示されます。
- ・前輪[FL/FR]と後輪[RL/RR]の指定空気圧を別々に設定できます。

【画面構成】

- ・各項目の詳細は P14 をご確認ください。



【表示項目の詳細】

Bluetooth 接続状態

受信機との接続状態を表示します。



各輪指定空気圧

接続している受信機に設定されている各輪の指定空気圧を表示します。

[▲][▼]ボタンで値の変更ができます。

確認事項

表示される指定空気圧の単位は「kPa」固定です。
アプリケーション設定から単位の変更はできません。

[指定空気圧 変更] ボタン

現在表示している指定空気圧を受信機に設定します。

メモ

登録の詳しい手順については、
[4. 目的/操作別 [指定空気圧値の設定]]をご確認ください。

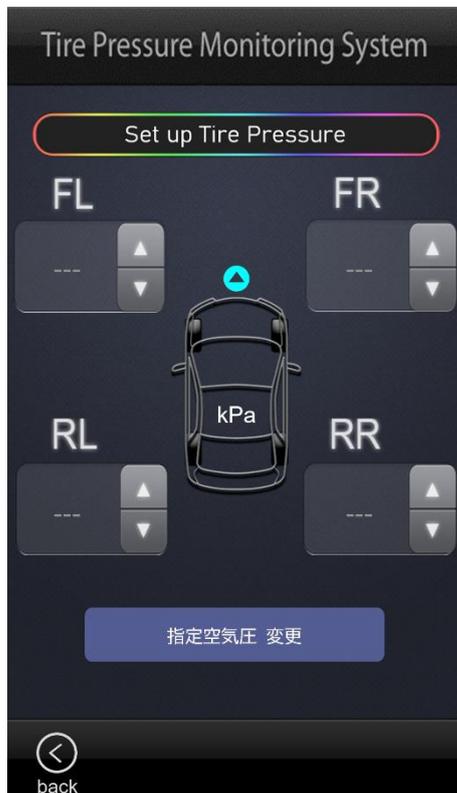
[戻る]ボタン

設定メニュー画面(前画面)に戻ります。

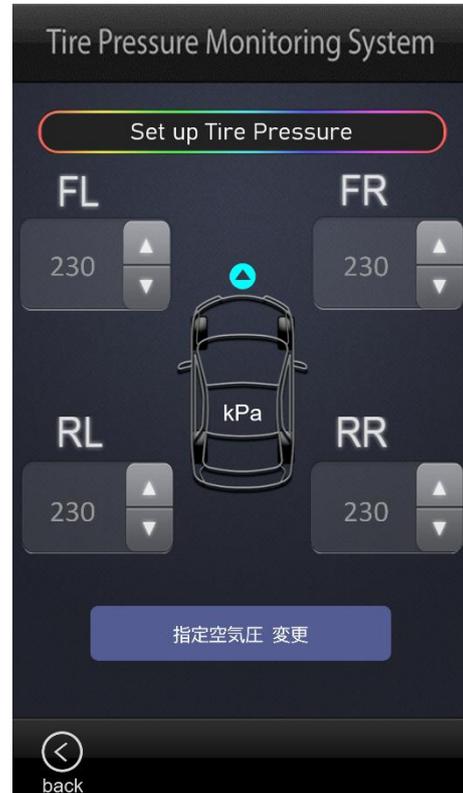
【初期表示】

- ・受信機に設定されている指定空気圧を受信するまでは、前回受信した値を灰色で表示します。
- ・前回の値がない場合は、バーが表示されます。
- ・指定空気圧を受信していない場合は、[指定空気圧 変更]ボタンの操作はできません。

受信前 [前回値無し]



受信前 [前回値有り]



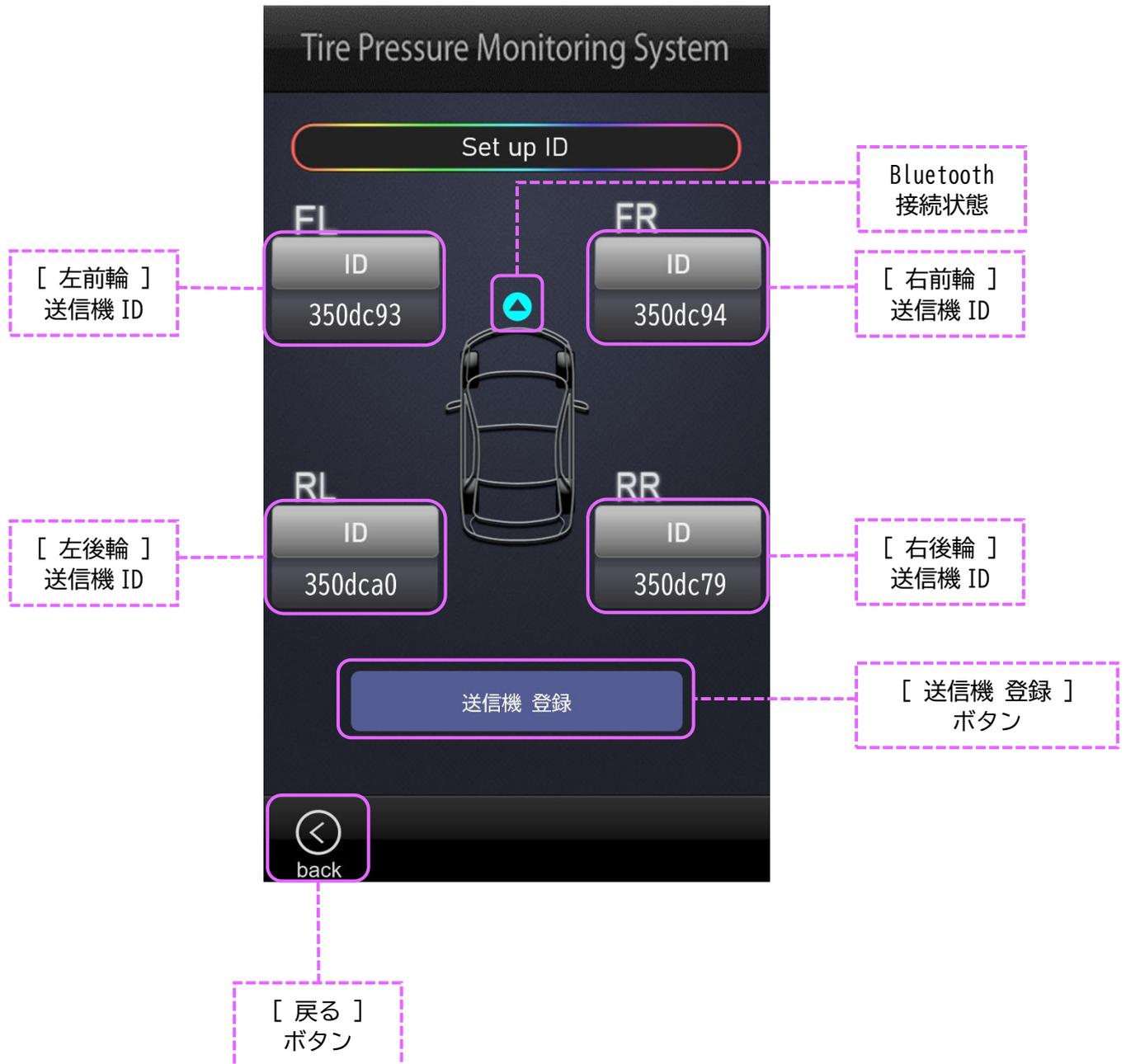
2.4 送信機登録画面

【概要】

- ・受信機に設定されている送信機 ID を確認/設定できます。
- ・[送信機 登録]ボタンを押すことで、送信機登録モードに移行します。

【画面構成】

- ・各項目の詳細は P17 をご確認ください。



【表示項目の詳細】
Bluetooth 接続状態

受信機との接続状態を表示します。


各輪送信機 ID

接続している受信機に設定されている各輪の送信機 ID を表示します。

[送信機 登録]ボタン

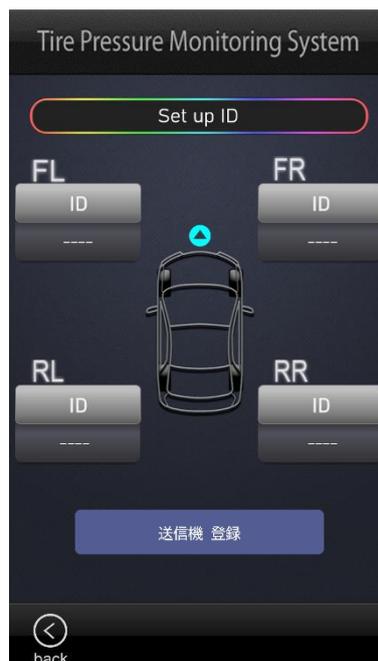
送信機登録モードに移行します。

[戻る]ボタン

設定メニュー画面(前画面)に戻ります。

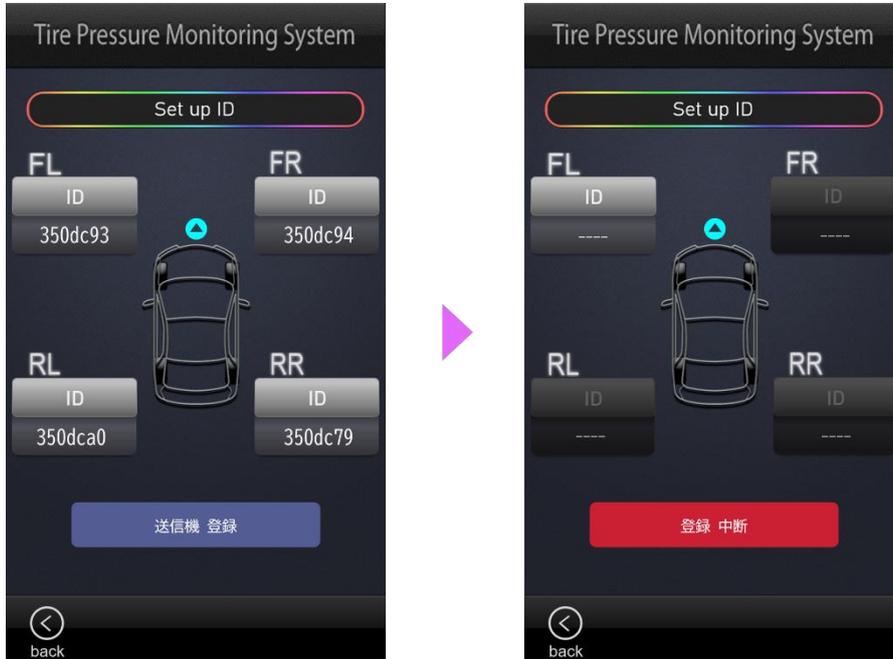
【初期表示】

- ・ 受信機に設定されている送信機 ID を受信するまで、バーが表示されます。
- ・ 送信機 ID を受信していない場合は、[送信機 登録]ボタンの操作はできません。



【送信機登録モード】

- ・ [送信機 登録] ボタンを押すことで、送信機登録モードに移行します。
- ・ 登録する送信機に対して登録手順を行うことで、受信機に送信機を登録できます。
- ・ 登録手順を行った送信機は、[FL → FR → RR → RL] の順で登録されます。



メモ

登録の詳しい手順については、
[3. 目的/操作別 [送信機の登録]]をご確認ください。

2.5 受信機設定画面

【概要】

- ・受信機のシリアルナンバーを確認できます。
- ・受信機の LED の明るさを設定できます。

【画面構成】

- ・各項目の詳細は P20 をご確認ください。



【表示項目の詳細】

Bluetooth 接続状態

受信機との接続状態を表示します。



受信機シリアルナンバー

接続している受信機のシリアルナンバーを表示します。

輝度レベル

接続している受信機の LED の輝度レベル(明るさ)を表示、変更ができます。

[設定変更]ボタン

変更した輝度レベルを受信機に設定できます。

メモ

明るさ設定の詳しい手順については、
[6. 目的/操作別 [受信機 LED の明るさ設定]]をご確認ください。

[戻る]ボタン

設定メニュー画面(前画面)に戻ります。

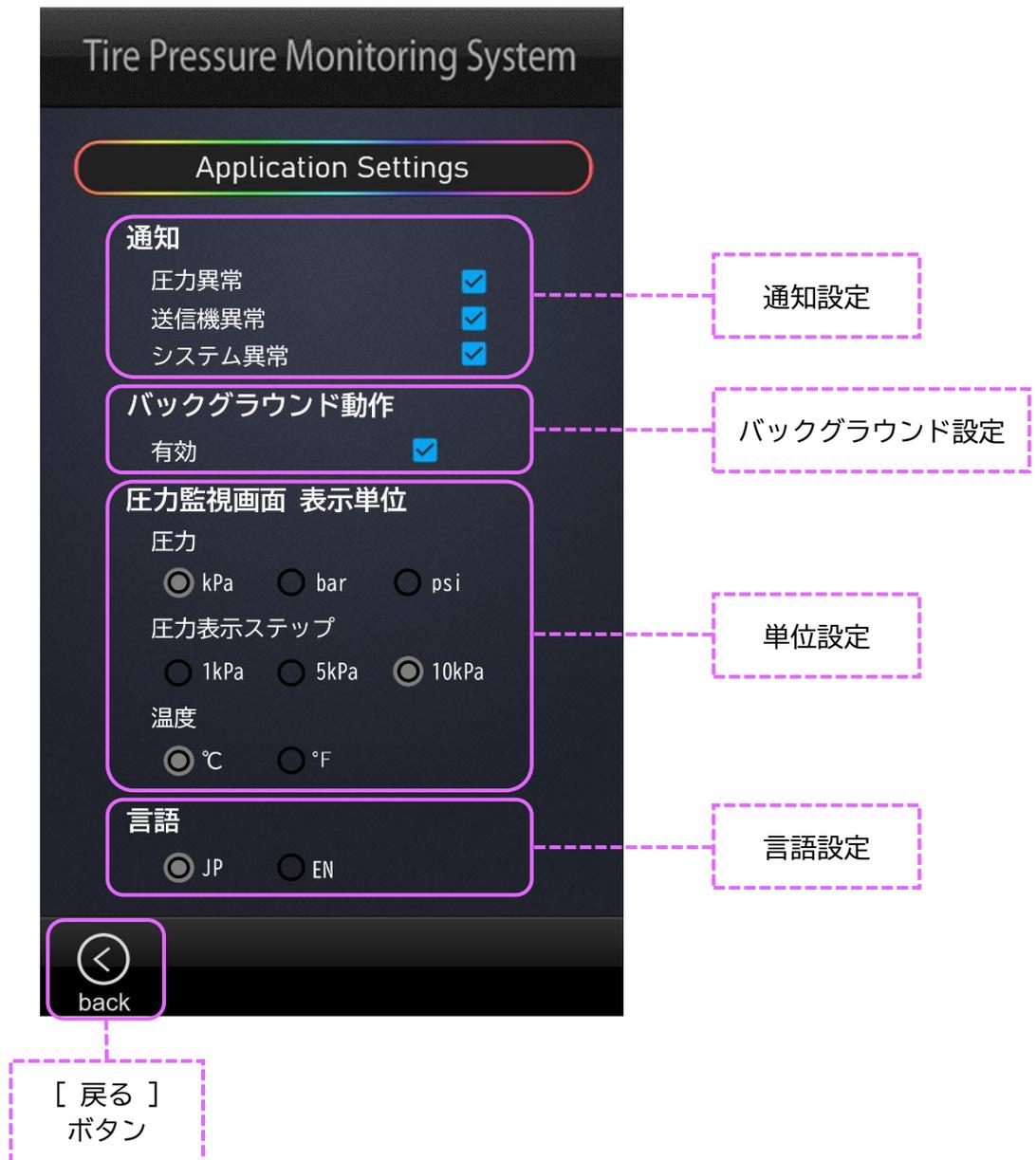
2.6 アプリケーション設定画面

【概要】

- ・ アプリの機能や画面表示の設定ができます。
- ・ 設定内容はアプリを終了しても保持されます。

【画面構成】

- ・ 各項目の詳細は P22 をご確認ください。



【表示項目の詳細】

通知設定

異常を検知した際に発行される通知の有無を設定できます。

バックグラウンド設定

バックグラウンド状態で異常を検知するかどうかを設定できます。

単位設定 (メイン画面)

メイン画面に表示する値を設定できます。

言語設定

言語を設定できます。(日本語/英語)

[戻る]ボタン

設定メニュー画面(前画面)に戻ります。

ポイント

お客様のニーズに応じて、機能の設定や画面表示の切り替えができます。

メモ

各設定の詳しい手順については、
[5. 目的/操作別 [アプリケーションの設定]]をご確認ください。

3. 目的/操作別 [送信機の登録]

3.1 受信機に送信機を登録する

本アプリでは、受信機と Bluetooth 通信を行って送信機を設定できます。以下の手順に従って設定してください。

メモ

TPMS B-X1 Type C または Type Sは、受信機に送信機があらかじめ登録されていますので、通常は登録の必要はありません。
ただし、センサー送信機の交換、受信機の交換、またはタイヤローテーションを行った場合には、登録が必要となります。

1. 受信機との接続を確認する

・ [メイン]画面で、Bluetooth 接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。

○ 接続済



✕ 未接続



2. [送信機登録]画面を開く

・ [メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [送信機登録]画面の順に遷移してください。



3. 送信機の登録を開始する

- ・ [送信機 登録] ボタンを押すことで、送信機登録モードに移行します(受信機 LED はピンク色)。
- ・ トリガーツールまたはタイヤ空気圧の減圧を行い、登録を実施してください。
登録方法の詳細は「TPMS B-X1_取扱説明書」をご参照ください。



確認事項

[送信機 登録] ボタンを押す前に、Bluetooth接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。

- ・登録はFL(左前輪)→FR(右前輪)→RR(右後輪)→RL(左後輪)の順番で行ってください。
登録した送信機の ID は画面に表示されます。
- ・RL(左後輪)の登録が完了すると、送信機登録モードが終了します。



●登録を中断する

・登録を中断する場合は、以下のいずれかの方法を実施してください。

① [登録 中断]ボタンを押す



② [back]ボタンを押す


確認事項

登録中に中断した場合、途中までの内容は破棄されます。
再度登録を行う際は、最初(左前輪)からやり直してください。

●送信機登録ができないパターン

- ・システム異常を検知している場合、または受信機側が処理中の場合は、[送信機 登録]ボタンを押すことができないため、送信機登録を行うことはできません。



●送信機登録モード中にアプリ終了

- ・送信機登録モード中にアプリが終了した場合、次回起動時に登録が正常に終了しなかった旨のメッセージが表示されます。また、受信機側が送信機登録モードを続けている場合は、Bluetooth 接続したタイミングで送信機登録モードが終了します。

送信機登録モード中にアプリが終了（LEDピンク色）

アプリ起動でメッセージが表示される（LEDピンク色）

Bluetooth接続で受信機の送信機登録モードが解除される（LED青色）


確認事項

登録中にアプリが終了した場合、途中までの内容は破棄されます。再度登録を行う際は、最初(左前輪)からやり直してください。

登録中にアプリを終了すると、後続の操作に支障をきたす可能性があります。送信機登録モード中は、アプリを終了せずに登録を完了させるか、所定の手続きを通じて中断してください。

4. 目的/操作別 [指定空気圧値の設定]

4.1 受信機に指定空気圧を設定する

本アプリでは、受信機と Bluetooth 通信を行って、指定空気圧を設定できます。以下の手順に従って設定してください。

1. 受信機との接続を確認する

- ・ [メイン]画面で、Bluetooth 接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。



2. [指定空気圧設定]画面を開く

- ・ [メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [指定空気圧設定]画面の順に遷移してください。



確認事項

指定空気圧の初期値は350kPaです。
必ず車両の指定空気圧に設定してください。

3. 指定空気圧を変更する

- ・ 指定空気圧は前輪と後輪で別々に設定できます。[単位：kPa]
- ・ 値の変更はボタンを使って行ってください。
- ・ 180～350 の範囲で設定できます。



確認事項

左右の前輪及び後輪の指定空気圧値を個別に設定することはできません。どちらかの値を変更すると、もう一方の値も連動して変更されます。

指定空気圧値を変更しただけでは、受信機に設定されません。
[4. 受信機に指定空気圧を設定する]の手順を実行してください。

4. 受信機に指定空気圧を設定する

- ・ [指定空気圧 変更] ボタンを押すことで、画面に表示している指定空気圧を受信機に設定できます。設定中は受信機の LED が白色に点灯します。



確認事項

[指定空気圧 変更] ボタンを押す前に、Bluetooth接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。

●指定空気圧設定ができないパターン

- ・ システム異常を検知している場合、または受信機側が処理中の場合は、[指定空気圧 変更] ボタンを押すことができないため、指定空気圧の変更を行うことはできません。



5. 目的/操作別 [アプリケーションの設定]

5.1 通知/バックグラウンド動作を設定する

本アプリには、空気圧低下や受信機、送信機の異常を検知した際に通知でお知らせする機能があります。これらの異常を迅速に検知するため、アプリはバックグラウンド状態でも動作します。

お客様のニーズに応じて、通知のON/OFFを選択したり、バックグラウンド動作を無効化したりする設定が可能です。以下の手順に従って設定してください。

確認事項

スマートフォンの機種や設定内容（省電力モードなど）によっては、バックグラウンドでの動作が正しく機能しない場合があります。

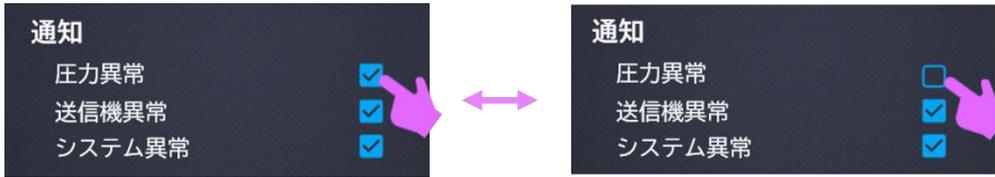
1. [アプリケーション設定]画面を開く

・ [メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [アプリケーション設定]画面の順に遷移してください。



2. 通知の設定を行う

- ・通知項目のチェックを操作することで、有効状態を切り替えることができます。



- ・通知項目の内容は下記の通りです。

圧力異常 … 空気圧の低下による通知の有無

送信機異常 … 送信機に異常が発生した場合の通知の有無

システム異常 … 受信機やシステムの異常が発生した場合の通知の有無

確認事項

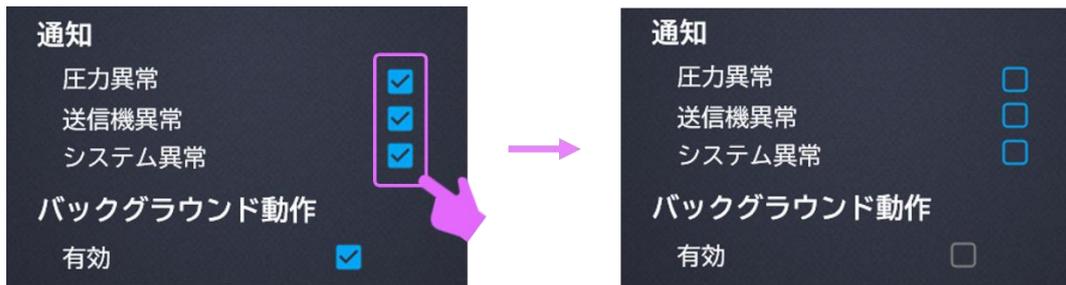
チェックを切り替えただけでは、設定は保存されません。
[4. 設定内容を保存する]の手順を実行することで、設定が保存されます。

3. バックグラウンド動作の設定を行う

- ・バックグラウンド動作のチェックを操作することで、有効状態を切り替えることができます。



- ・通知項目のチェックをすべて解除すると、バックグラウンド動作のチェックも自動で解除されます。
バックグラウンド動作を有効にするには、少なくとも一つの通知項目が有効である必要があります。



確認事項

チェックを切り替えただけでは、設定は保存されません。
[4. 設定内容を保存する]の手順を実行することで、設定が保存されます。

バックグラウンド動作を無効にすると、バックグラウンド中に発生した異常を検知できなくなります。

4. 設定内容を保存する

- ・ 設定を変更した状態で[back]ボタンを押すと、設定が反映されます。



5.2 メイン画面の表示設定のカスタマイズ

[メイン]画面に表示されている空気圧の表示ステップおよび空気圧・温度の単位を変更できます。以下の手順に従って設定してください。

1. [アプリケーション設定]画面を開く

・ [メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [アプリケーション設定]画面の順に遷移してください。

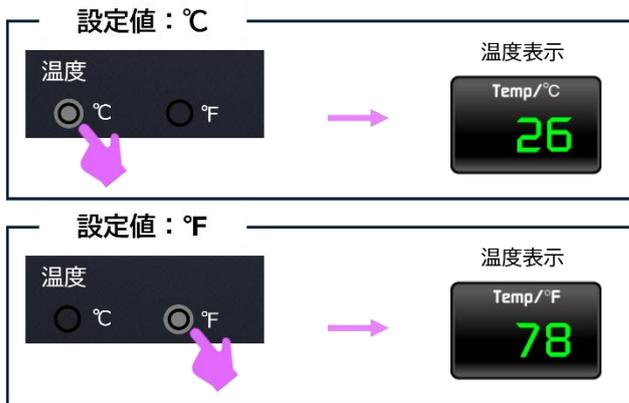


2. 単位の設定を行う

・ 空気圧の単位は[kPa][bar][psi]から選択できます。選択した単位によって[メイン]画面に表示される空気圧が変化します。



- ・温度の単位は摂氏[°C]と華氏[°F]から選択できます。選択した値によって[メイン]画面に表示される温度が変化します。



確認事項

選択項目を切り替えただけでは、設定は保存されません。
[4. 設定内容を保存する]の手順を実行することで、設定が保存されます。

3. 空気圧の表示ステップ設定を行う

- ・空気圧の表示ステップは[1kPa][5kPa][10kPa]から選択できます。選択した表示ステップによって[メイン]画面に表示される空気圧が変化します。
- ・表示ステップは空気圧の単位が[kPa]の場合のみ設定できます。



確認事項

選択項目を切り替えただけでは、設定は保存されません。
[4. 設定内容を保存する]の手順を実行することで、設定が保存されます。

4. 設定内容を保存する

- ・ 設定を変更した状態で[back]ボタンを押すと、設定が反映されます。



5.3 言語を設定する

本アプリは、日本語および英語に対応しております。言語を変更すると、アプリ画面の表示および通知メッセージが切り替わります。以下の手順に従って設定してください。

1. [アプリケーション設定]画面を開く

・[メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [アプリケーション設定]画面の順に遷移してください。

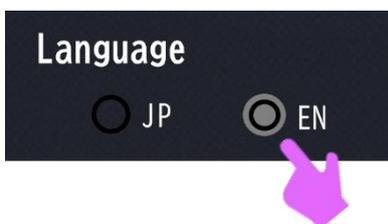


2. 言語の設定を行う

・言語を日本語にする場合は、[JP]を選択してください。



・言語を英語にする場合は、[EN]を選択してください。



確認事項

選択項目を切り替えただけでは、設定は保存されません。
[3. 設定内容を保存する]の手順を実行することで、設定が保存されます。

3. 設定内容を保存する

- ・ 設定を変更した状態で[back]ボタンを押すと、設定が反映されます。



6. 目的/操作別 [受信機 LED の明るさ設定]

6.1 受信機 LED の明るさを設定する

本アプリでは、受信機 LED の明るさを 3 段階で調整できます。以下の手順に従って設定してください。

確認事項

明るさ設定が適用されるのは、LEDの色が緑または青の場合のみです。異常を知らせる色については、設定の変更はできません。

1. 受信機との接続を確認する

- ・ [メイン]画面で、Bluetooth 接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。

○ 接続済



✕ 未接続



2. [受信機設定]画面を開く

- ・ [メイン]画面 ⇒ [設定メニュー]画面 ⇒ [受信機設定]画面の順に遷移してください。



3. 表示輝度レベルを選択する

- ・明るさは[最大][標準][薄暗]の3段階から設定できます。[最大]から[標準]、[薄暗]の順に明るさが低下します。お客様の使用環境に合わせて、適切な明るさを選択してください。



4. 受信機に明るさを設定する

- ・[設定変更]ボタンを押すと、選択した明るさを受信機に設定できます。設定中は受信機のLEDが白色に点灯します。



確認事項

[設定変更]ボタンを押す前に、Bluetooth接続状態が水色(接続済)であることを確認してください。

●設定変更ができないパターン

- ・システム異常を検知している場合、または受信機側が処理中の場合は、[設定変更]ボタンを押すことができないため、設定変更を行うことはできません。



7. メイン画面の状態一覧

7.1 空気圧正常

- ・ 空気圧が正常である場合の画面表示は以下の通りです。



空気圧警告



全ての空気圧が正常値で、異常が発生していない場合は無色で表示される

空気圧値



空気圧が正常値である場合
数値は青色で表示される

7.2 空気圧低下（指定空気圧より 15%減圧）

- ・ いずれかの送信機で空気圧低下(15%減圧)を検知した場合の画面表示は以下の通りです。



空気圧警告



空気圧低下(15%減圧)を検知した場合は
黄色で表示される

空気圧値



空気圧低下(15%減圧)を検知した場合
その箇所の数値は黄色で表示される

通知

[圧力注意]が発行される

※アプリケーション設定の[圧力異常]が有効である場合

7.3 空気圧低下（指定空気圧より 30%減圧）

・いずれかの送信機で空気圧低下(30%減圧)を検知した場合の画面表示は以下の通りです。



空気圧警告



空気圧低下(30%減圧)を検知した場合は赤色で表示される

空気圧値



空気圧低下(30%減圧)を検知した場合その箇所の数値は赤色で表示される

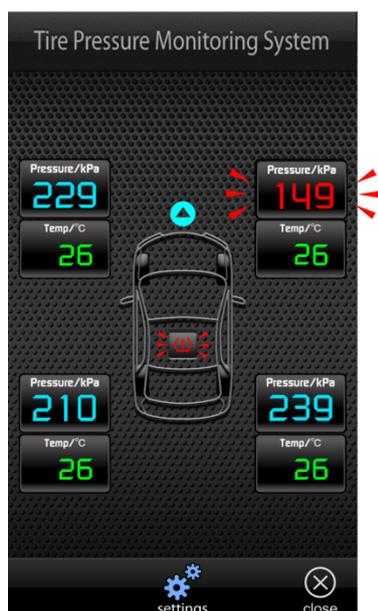
通知

[圧力警告]が発行される

※アプリケーション設定の[圧力異常]が有効である場合

7.4 空気圧低下（150kPa 以下）

・いずれかの送信機で空気圧低下(150kPa 以下)を検知した場合の画面表示は以下の通りです。



空気圧警告



空気圧低下(150kPa以下)を検知した場合は赤点滅で表示される

空気圧値



空気圧低下(150kPa以下)を検知した場合その箇所の数値は赤点滅で表示される

通知

[圧力異常(重大)]が発行される

※アプリケーション設定の[圧力異常]が有効である場合

8. 困った時は？

8.1 トラブルシューティング

Q アプリがインストールできない

A スマートフォンのバージョンをご確認ください。非対応のバージョンである場合、インストールできないことがございます。

※「1.2 インストール手順」参照

Q 受信機と Bluetooth 接続ができない

A 下記をご確認ください。

- ・アプリケーションが要求している権限が全て許可されているか
- ・スマートフォンの Bluetooth が有効であるか
- ・受信機が他のスマートフォンと Bluetooth 接続していないか

Q 通知が発生しない

A [アプリケーション設定]画面にて、通知設定をご確認いただき、対象の異常設定が有効になっていることをご確認ください。また、バックグラウンド状態でも通知を発生させる場合は、バックグラウンド動作設定が有効になっていることを併せてご確認ください。

※「5.1 通知/バックグラウンド動作を設定する」参照

Q 空気圧が正常範囲なのに異常が発生している

A [指定空気圧設定]画面から指定空気圧値をご確認ください。適切な値が設定されていない場合、正しく検知しないことがございますのでご注意ください。

※「4.1 受信機に指定空気圧を設定する」参照

Q 取扱説明書やプライバシーポリシーのページが開けない

A ネットワークの状態をご確認ください。取扱説明書及びプライバシーポリシーは外部ページに移動しますので、ネットワークの接続が必要です。

8.2 サポートへのお問い合わせ方法

アプリに関するお問い合わせは、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

メールアドレス：support-tpms-app@pacific-ind.co.jp

お客様のご質問やご不明点について、できるだけ詳しくご記入いただけますと、より迅速に対応できます。お問い合わせをお待ちしております。

9. ライセンス表記

- ・「QR」「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。
- ・Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり太平洋工業(株)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- ・その他の会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

ファイル名	取扱説明書_スマートフォンアプリ「TPMS」_20260130 作成版
作成日	2026年1月30日